










新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は各地で地震や大雨による災害が相次ぎ発生しました。被害に遭われた方々に、お見舞い申し上げます。

さて、今回は昨年開催しましたいきいきネットワーク大会や若手後継者育成研修会の様子を中心にご紹介します。

～目次～

 平成30年度大会の様子	1
 畜種別意見交換会 ～畜種グループの意見～	5
 平成30年度大会アンケート結果	8
 平成30年度若手後継者育成研修会 in 福岡	11
 地域の女性グループの活動紹介	16
 協賛会員のみなさま（平成30年度）	18
 編集後記	30

全国畜産縦断いきいきネットワーク 平成30年度大会の様子

全国畜産縦断いきいきネットワーク大会が平成30年8月27日、浅草ビューホテル（東京都台東区）にて開催されました。

今年度は「チャレンジの先にチャンスあり！～目指そう ^{りょうさいけんぼ}良才賢簿～」のテーマのもと、約120名の方々にご出席いただきました。

会長の小林陽子さん（三重県・養豚経営）が開会のご挨拶をされ、「少子高齢化が進み、農業を取り巻く経済情勢が厳しい状況ではあるが、活力ある地域社会を築いていくためには、女性の持っている夢と希望・アイデア、そして行動力が社会の様々な分野で発揮できることが一番の近道ではないか。今回の大会が、自分に合ったチャレンジを具体的にイメージするヒントとなり、新たな一歩を踏み出すきっかけになってほしい。」と述べられました。

続いて来賓挨拶では、農林水産省生産局畜産部の富田育稔部長から、「これからは額に汗して働くばかりが農業ではない。後継者を農業に呼び込むには、新しい畜産の女性像を作っていかなければならない。明るく楽しく美しい畜産を作っていただきたい。」、公益社団法人中央畜産会近藤康二常務理事から「女性の持つ能力や感性をこの大会で十分発揮して、畜産にかかわる女性の力や必要性を発信してほしい。中央畜産会としてもみなさんと一緒になって畜産現場の女子力の向上のために邁進していきたい。」とご祝辞を頂戴いたしました。

恒例の「カラスの寸劇 ～妹カラス（カラ子）の旅立ち～」では、妹カラスのカラ子が一人で羽ばたく決意をし、家族の間で女性の自立について議論が巻き起こりました。また、劇の中では、会員の方にチャレンジしたことやチャンスについて語っていただく場面もありました。

日本大学生物資源科学部の齋藤武至先生による講演では、「畜産女性の活躍を巡る課題と対応策ーチャレンジの先に見えるものー」と題して、畜産女性を取り巻く課題や、優良事例の紹介など、女性の活躍に関して講演していただきました。

今回初めての試みとなりました畜種別にグループ分けして行った意見交換会では、経営の中でチャレンジしていることや生かしたチャンス、仕事に対する信念について語り、それぞれのグループでまとめた意見を発表しました。

全員1分間スピーチでは、発表者の方はステージに登壇していただき、ご自身の想いを熱く語っていただきました。

最後に、会員の金谷恭子さん（埼玉県・肉用牛経営）による平成30年度大会宣言の発表、そして採択されました。宣言文は以下のとおりです。

1. 次世代につながる魅力ある畜産経営の実現のために、全国で活動する畜産に携わる女性が、全国畜産縦断いきいきネットワークに集い、活動の輪に加わるよう呼びかけます。
2. 諸外国との畜産に関連する交渉にあたっては、我が国の畜産経営基盤の安定を旨とし、国政はもとより、畜産関係各機関が一体となって必要な対策を拡充するよう要請します。
3. 口蹄疫や鳥インフルエンザをはじめとした悪性伝染病の侵入防止に全力を注ぐとともに、安全・安心な畜産物の生産供給に努め、国産畜産物に対する信頼の維持に努めます。
4. 引きつづき畜産関連の生産情報を発信し、消費者との交流を深め、国産畜産物の消費拡大を呼びかけます。



会長の小林陽子さん



会場の様子



大会に参加されたみなさん



農林水産省生産局畜産部
富田 育稔 部長



公益社団法人中央畜産会
近藤 康二 常務理事



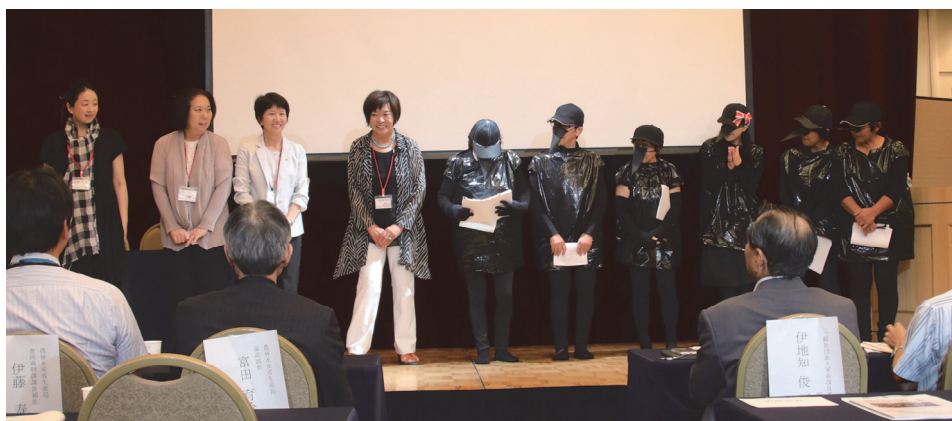
日本大学生物資源科学部
齋藤 武至 専任講師



齋藤先生による講演

司会の木目澤久寛子さん
(福島県・酪農)





カラスの寸劇 出演者のみなさん

熊野智子さん、福田弥生さん、山下恵美子さん、大畠眞由美さん、
金谷恭子さん、柴田誠子さん、羽田野由紀子さん、谷口知子さん、
竹内友子さん、峯村このみさん



カラスの寸劇

ナレーション 那須眞理子さん
(脚本・演出も担当されました)



大会宣言

副会長の金谷恭子さん

～大会翌日のイベント～

大会翌日には「こだわり食材のランチ会」と題して、東京都内のレストランにて食事会を行いました。ブラジル料理のレストランで、椰子の芽を使ったお総菜や「フェイジョアード」など、ブラジル特有の食材や料理が並びました。普段食べない料理やボリューム満点のステーキにも大満足でした。

畜種別意見交換会 ～畜種グループの意見～

畜種別意見交換会では、酪農グループ、肉用牛グループ、養豚・養鶏・養蜂グループに分かれ、会員が進行役となり、経営の中でチャレンジしていることや生かしたチャンス、仕事に対する信念について、様々な意見を取り交わしました。そして、グループごとに取りまとめた意見をグループ代表者が発表しました。

～グループごとに取りまとめた意見～

■酪農グループ

司会進行、発表者：月井千枝子さん（栃木県）

- ・酪農家の主婦、母として、美味しい牛乳を消費者に届けていく、品質を見直していくことがそもそもの根底である。
- ・生産者が消費者にアピールし、なるべく直接話したり、対応したり、声を届けていくのが大事である。
- ・地域ごとそれぞれ違う環境だが根本は同じ。
- ・自分の酪農経営を見直して、楽しくしていくことがチャレンジであり大事である。
- ・すぐに挑戦していくことがチャレンジへの第一歩である。
- ・行政にチャレンジすることに後押ししていただけると酪農はもっと頑張れる。
- ・生産コストや自給飼料の問題など色々課題があるが、なるべく何銭というところまで見直して、これからの酪農経営に活かしていきたいと思っている。



発表者：月井千枝子さん



意見交換会の様子
(肉用牛グループ)

■肉用牛グループ

司会進行：那須眞理子さん（熊本県）

発表者：先崎幸江さん（福島県）

- 助産師、看護師をしながら牛飼いをしている女性がいる。臨機応変に仕事をし、女性だからこそ“ついで仕事”、“ながら仕事”、ちょっと手を加えることが苦にならない。それが後に大きな利益をもたらす。このようなことは女性でないと考えられない視点である。
- 視察来た外国の方が、日本のもてなしに心から感激したとのこと。日本の農家がやっていることをごく自然に見せることで、日本は先進的な畜産だと思っている外国の人でも、こうやれば自分たちにもできる、高齢者もできると自信を付けてくれる。
- 現役の息子たちに手を出さない、お金を出さない、口も出さない。でも暖かい気持ちでいる。そのように次世代と接していきたいと思わせてくれるような方もいる。
- 人生を楽しく生きる。そのためにはどうすれば良いかいつも考えている、それが生きがい、信念につながるという方もいる。
- BSE 問題、震災以降の安い単価にいら立ちを覚えるが、そのようなピンチをチャンスに変えてやっていく楽しさや生きがいもある。ふるさと納税にエントリーし、町で一番の売り上げを自身の牛肉が稼いでいることに少し誇りに思っている。
- 衛生面の予防をできるのは女性しかできない。
- どうせやるなら楽しくチャレンジしましょう。牛に、人に感謝しましょう。感謝しなければ前に出られない。
- 自分の過去のつらい思いが機鋒となって、今後様々なことに耐えていける。
- 思いを貫くこと、耐えぬくこと、そういうものが全て人生への信念になっている。女性だからできる心の持ちよう、振る舞い、優しさが信念になっている。失礼ながら男性にはできない表現である。



発表者：先崎幸江さん

■養豚・養鶏・養蜂グループ

司会進行：熊野智子さん（愛媛県・採卵鶏）

発表者：山下恵美子さん（三重県・採卵鶏）

- みなさんそれぞれチャレンジしている。生産だけでなくお店まで持つような時代。加工、販売だけでなく、レストランも持ち、チャレンジし、活躍している。
- チャンスをつかむには早く情報を取ること、アンテナを高くして、政府などからの情報を早くとることが大事。この大会に出ることが普及所や役場などにおいて水戸黄門の印籠と同じような効果を発揮する。この大会では情報が早くもらえ、その情報を頭の片隅に置いておくと、事が早く進む。
- 信念については、みんな信念を持っているからこそここに集まるということ。
- チャレンジをどうチャンスに変えるか、チャンスから結果をつかむかにはどうしたら良いかについては、一番の強みは女であること。ここで得た情報は旦那や若い人にも伝えていくこと。
- 楽しみながら得た情報は生きる。何とかしようという思いだけでは情報は取れない。一人で悩んでいるより、ここへ来て笑ってみんなに声を掛けることが大事。地域は様々だが思いは同じ。話をする事、女の特権を活かす、女を強みにすることが大事。男性にはできないこと。たくさんしゃべって、たくさん聞いて帰ることが大事。



発表者：山下恵美子さん

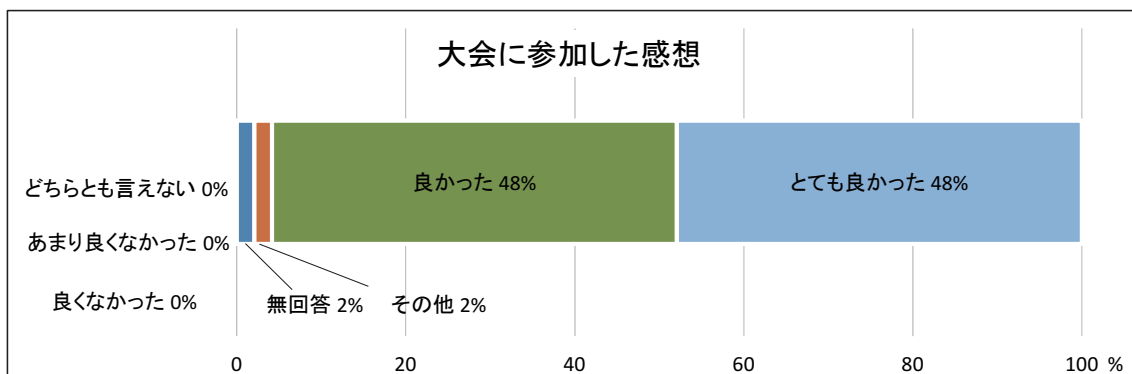
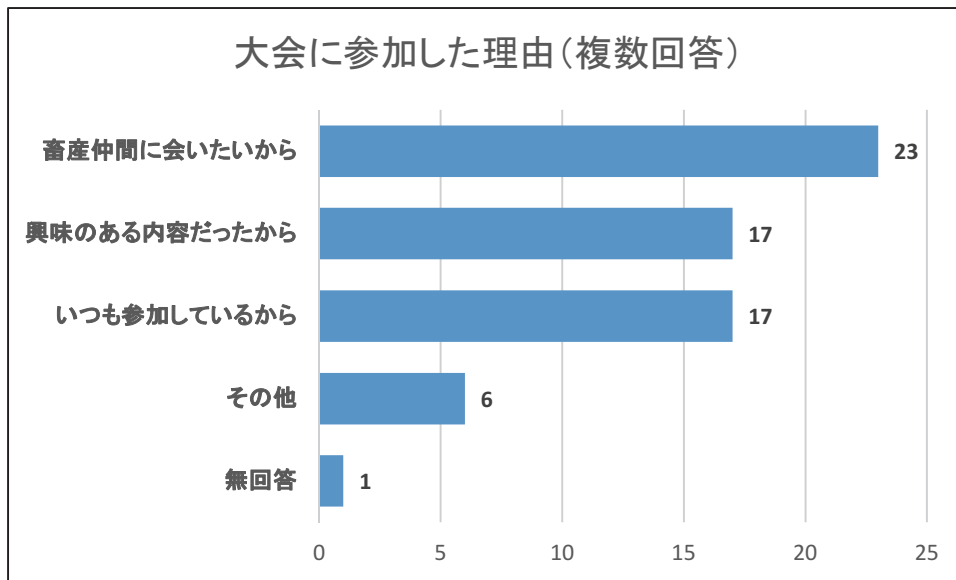


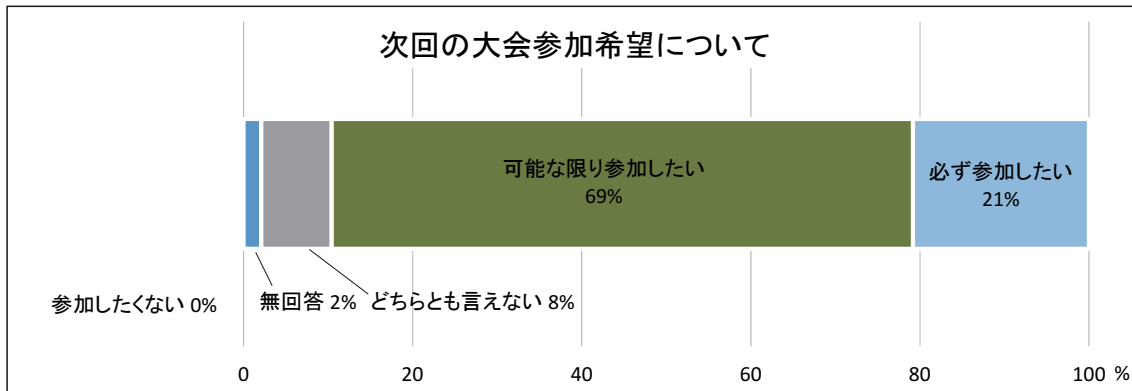
意見交換会の様子
(養豚・養鶏・養蜂
グループ)

平成30年度大会アンケート結果

今後の大会を有意義なものとするため、大会当日に書面にてアンケートを実施しました。その結果をご報告いたします。(回答：48件)

大会に参加したい理由として、「畜産仲間に会いたいから」が最も多くなりました。また、大会の感想については、90%以上の方がとても良かった又は良かったと回答し、次回も参加したいと回答した方も90%となりました。





～大会の感想（自由記述）～

- 分科会の時間が短かった。とても勉強になった。
- 元気をもらい、元気を与えて前進する姿は将来に向けて嬉しいことである。
- 畜種別に話げできたことは良かったが、会場が広すぎてみなさんの声が聞きづらかった。養豚だけの方が良かったかも。
- ますますパワーアップしていますね！
- 分科会は個人の話が聞くことができてよかった。
- 今年大会は畜種別に話げできて分かりやすかった。
- 楽しませていただいた。また来年も出席したい。
- 皆様の話を伺い、自分も頑張らなければならないと思った。
- 他の業界に比べて男女差がすごいということに改めて感じた。今まで担ってきた部分（仕事）に私が入って行って、周りの偏見を変えていきたい。現に私の周りには男性よりも経営を担っている女性の方が多い。
- せっかくの畜種別研修でしたが聞き取りづらく残念だった。
- 普段聞くことのできない生産者の方々の生の声を聞いて大変勉強になった。
- 女性のコミュニケーション能力はすごい。すばらしい。男性にはまねできない。
- 意見交換会では各地様々な人のチャレンジや信念など、とてもためになる会であった。
- いきいきネットワークを楽しみにしてきている人がたくさんいるのを見て、とても良い会だと思った。
- 初めて参加させていただき、大変感動した。私が日頃業務では現場に行かない職務なので、畜産農家の元気な奥様方と素晴らしい形でお会いすることができ、とても幸せである。今後の業務に活かしていきたいと思う。
- プログラムの組み立てが素晴らしいと思う。皆さんの思うところは日々おありなのでしょうが、言いたいことが言える場、考えが確認できる場はとても大事だと思った。ありがとうございました。

- この場が社会の窓口になっているように思った。畜種を分けた話し合い、とても良いと思った。
- 協賛団体の PR タイムを少し短くしてもセミナーの質問タイムを（クラスの寸劇間の意見交換）設けてほしい。せっかく畜産異業種の交流会なので。
- 畜種別の意見交換は良かったと思う。
- 皆さん元気が良い。パワーをいただいた。
- みなさんの思いに触れ、充実した時間が過ごせた。
- 会場での分科会は広すぎて声が聞きとれなかった。
- 色々な人と会えたのでとても良かった。
- 皆さんの元気をいただきありがとうございました。思いや考えは同じ畜産をしている者同士、共感することばかりだった。
- 毎回皆のパワーに刺激を受ける。一歩踏み出して、また明日からがんばろうと思う。
- いつもながら畜産女性のエネルギーを感じました。私のパワーが発揮できる社会になっていくように！

～今後取り上げたいテーマや聞いてみたい話（自由記述）～

- パートナーである男性の声、女性からの声。それをどのようにして活かしてきたか聞いてみたい。
- 各地域での女性たちの交流会、ネットワーク例など、参考までに聞いてみたい。
- 各々の社会貢献活動。
- 異業種間がんばる女性との交流のきっかけとなるようなセミナー。
- 男尊女卑の問題についての対策。
- オリンピックを見据えて今やること。
- 雇用のことで、外国人の方にはどういうことに気を付けたらよいか。
- 障害者雇用について（女性目線からの）。
- 暑い夏の対策について。
- 技術的な事。
- 予防について。病気、伝染病、環境悪化。借金苦。
- 健康管理。
- 若い人にお任せ。

平成30年度若手後継者育成研修会 in 福岡

昨年、11月21日～22日の2日間、福岡県下にて若手後継者育成研修会を開催しました。本研修会は、今後の畜産を担う若手後継者同士の交流、また各地域で活躍する女性経営者との交流を図ることを目的として毎年開催され、今年度は、会員13名、会員以外の方20名、計33名が全国各地から参加しました。

研修会1日目は、お米を加工・販売している三宅牧場まきば（筑紫野市）を訪問。経営者である三宅静恵さんは、一度は家を離れたものの、和牛肥育農場を営むご両親の働く姿をあらためて見て、このような人と一緒に仕事をしたいと思い、農場で栽培されたお米をお餅やお菓子などに加工し、販売するお店を立ち上げました。

販売所ではご両親が牧場で育てた博多和牛や堆肥なども販売している。食を通じて様々な人と、仕事に対する同じような悩みや情報を共有し、つながりを持ちたいという思いでブログを立ち上げ、今回の研修についても交流のきっかけとなればと受け入れてくれました。参加者からも、畜産の魅力をどのように伝えているかなど、多くの質問が相次ぎ、母親の静代さんとともに丁寧に答えていただきました。また、牧場の牛舎では、のびのびと育てている牛を間近で見学させてもらいました。



三宅静恵さん（右）と
三宅静代さん（左）による講演



お餅などの加工品を販売

研修会 2 日目、最初の訪問先である福岡県農業総合試験場（筑紫野市）では、小山専門研究員より、試験場の概要、福岡県の農産物についてお話いただいた後、深水研究員より「博多和牛のブランド化と品質向上に向けた取り組み」、小高研究員より「養鶏場のワクモ対策について」のご講演をいただきました。その後、牛舎を見学し、普段はなかなか見ることができない試験場の様子を見て参加者は熱心に質問していました。



次に、会員の畠中五恵子さんが営む畠中育雛場（飯塚市）を訪問。販売所では自家農場の産みたて卵の他、ケーキやプリンなど様々な種類の加工品が並び、隣ではアイスクリーム工房も経営。参加者は目移りしながら買い物を楽しんでいました。カフェでは、350 円で卵食べ放題という名物の卵かけご飯をいただきました。畠中さんは、儲けよりも卵の美味しさを知ってもらい、卵業界全体が元気になってほしいという思いを語られました。



ケーキ、プリンの販売
ガラス越しの加工場で製造



食べ放題の卵かけごはん

今回の研修は、会員以外の方にも多くご参加いただき、若手の農場経営者、畜産関連従事者など、世代や業種を越えた交流となり、参加者同士の親睦も深めることができました。



～参加者の感想～

今回は会員以外の参加者に感想を伺いました。

- 勉強は勉強。楽しむ所は楽しむと、メリハリのある素敵な研修会でした。他県の皆さんとの交流で、ためになる話がたくさん聞けて良かったです！（酪農経営従事者・宮城県）
- 今回大変貴重な研修をさせて頂きありがとうございました。恥ずかしながら畜産というものがどんなものか分からず参加してしまいました。しかし、その中で皆さんがどんな仕事をしているのかたくさんお話を聞いて刺激と私の勉強不足だと気付くことができた2日間でした。この経験を活かし、子育てと仕事を両立できるよう頑張りたいと思います。また皆さんと意見交換ができることを楽しみにしています。（酪農経営従事者・宮城県）

- 県外へ出て交流した経験がなかったので、自分より年下の子が家を継いで頑張っている姿や先輩の話を聞いてすごく励みになったし楽しかった。もっと積極的にネットワークを広げてみたい。(酪農経営主・宮城県)
- 今回の研修で、男社会のイメージが強かった畜産に対して、女性がこんなに活躍していることにとても驚きました。研修先でもみなさん説明が丁寧で質問しやすかったです。畠中育雛場さんのアイスクリームがとても美味しかったです。楽しい研修でした。(和牛肥育経営主・宮城県)
- 違う畜種の方々ばかりで新鮮でした。同畜種の方々としっくりお話しはできませんでしたが、連絡先を交換できたので今後に繋げていきたいです。新規就農された方々とお話したいので、他の研修会に参加したいと思います。(養鶏経営主・和歌山県)
- 参加者の方たちのお話を聞いて良かったのと、見学が勉強になりました。(養鶏経営従事者・岡山県)
- まだまだ若手が少なく、現場職や経営を実質行っておられる方は少ないように感じ、後継者育成においては学ぶことは少ないように感じられた。しかしながら、異業種交流や全国の女性の畜産業界における交流としてはとても有意義でした。(酪農経営従事者・岡山県)
- とても楽しかったです。今回の会で仲良くなった農家さんの牧場へ行くなど、自分の交友関係が広がったなと思いました。(酪農経営従事者・山口県)
- 他県の元気な女性と話ができて刺激を受けました。本県にもその風を届けられるよう頑張ります。(畜産経営以外・山口県)
- 今回は人数が多かったそうですが、全国の女性のパワーのすごさに圧倒されました！みなさんの、一つでも多く勉強しよう、吸収しよう、研修先での質問や懇親会での意見交換は刺激を受けました。女性のパワーが畜産を支えているんだなと思いました。(牛繁殖、肥育経営主・乳、肉製品製造・熊本県)
- 全国にはこのように素敵でパワフルな畜産女性がいるのだと感動しました！今後も是非つながっていきたいと思います。(酪農経営従事者・佐賀県)

■初めての参加でしたが、とても楽しく勉強できました。(肉用牛繁殖経営主・佐賀県)

■身近に女性の畜産経営従事者(特に養鶏)がいなかったなので、お話ができてとても勉強になった。(養鶏経営従事者・佐賀県)

～研修会の行程～

【11月21日(水)】

博多駅にて集合



太宰府天満宮(太宰府市)～見学～



合同会社三宅牧場まきば(筑紫野市)

～三宅静恵さん、静代さんによる講演と販売所、牛舎の見学～



ルートイングランティア太宰府(太宰府市)～交流会・宿泊～



【11月22日(木)】

ルートイングランティア太宰府 出発



福岡県農林業総合試験場(筑紫野市)

～講演・実験室、牛舎見学～

①博多和牛のブランド化と品質向上に向けた取り組み

(大家畜チーム 深水研究員)

②養鶏場のワクモ対策について

(中小家畜チーム 小高研究員)

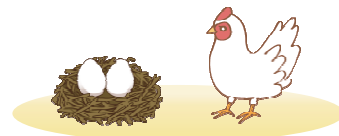


有限会社畠中育雛場(飯塚市)

～畠中五恵子さん経営のたまごん工房にて見学と昼食～



博多駅にて解散



地域の女性グループの活動紹介

このコーナーでは、各地域を拠点に活動している女性グループの取り組みを紹介します。今回は福島県で活動している「うつくしま福島畜産 mother' s クラブ e - E N」の創立 10 周年記念総会の様子をご紹介します。

【公益社団法人福島県畜産振興協会より記事提供】

✿ うつくしま福島畜産^{マザーズ}mother' s^{イーエン}クラブ e - E N

設立 10 周年記念(平成 30 年度総会)開催✿

～母畑温泉「八幡屋」～

県内の畜産に携わる女性を対象に、技術の向上、担い手としての意識の高揚、積極的な経営参画並びに情報交換による生産者同士の交流を目的として平成 20 年 7 月 11 日に発足したうつくしま福島畜産 mother' s クラブ e - E N が、この度設立 10 周年を迎え、記念総会を 7 月 5 日「八幡屋」にて開催されました。

マザーズクラブが畜種を超え、皆が意見を出し合い、協力し合える素敵な会の礎を築いてくれた設立当時の役員 7 名に木目澤久實子会長より感謝状が贈られ、国馬前会長より、震災時に何とか諦めず、牛飼いを続けられたのも、仲間の協力があったから。今後も会の活躍を期待する旨謝辞がありました。

総会では、県畜産課白石課長、公益社団法人中央畜産会経営支援部武田部長より励ましの祝辞を頂きました。

木目澤久實子会長より「会員が畜産を愛し、誇りを持って仕事をしているからこそ、活発な意見交換ができ、畜種にこだわらず様々な活動を展開していくことができた。震災、原発事故、風評被害など、まだ解決しない問題もあるが、仲間と協力し、畜産を盛り上げていきたいという気持ちで取り組んできた活動も、県農業賞を頂いたことで励みになった。このマザーズクラブの活動を次の世代にも引き継いでいきたい。」と挨拶があり、議案も原案通り承認されました。

また、設立 10 周年を記念し、限定販売する「牛肉のゴロ煮」(定価 1,000 円) 県補助事業を活用し開発した贈答用パッケージのお披露目があり、

併せて9月の県農業総合センターまつりにて一般販売されます。

総会後に開催されました情報交換会では、久しぶりに顔を合わせた仲間も多く、1分間スピーチでは、近況報告、健康維持の注意点など終始和やかな情報交換会となりました。

感謝状受賞者：平成20年～平成26年	会長	こくま 国馬ヨウ子（田村市）
平成20年～平成24年	副会長	おざわけいこ 小澤啓子（古殿町）
平成20年～平成21年	副会長	こばやしかよこ 小林加代子（須賀川市）
平成20年～平成24年	副会長	むらこしえみこ 村越恵美子（須賀川市）
平成20年～平成30年	役員	あおやぎ 青柳チイ子（古殿町）
平成20年～平成21年	役員	おざわ 小沢めぐみ（西郷村）
平成20年～平成21年	役員	わたなべみちこ 渡辺道子（田村市）



❀ うつくしま福島畜産 mother'sクラブ e-EN 出展 ❀

平成30年9月7日（金）・8日（土）に開催される「第13回農業総合センターまつり」に今年も出展します。昨年は、「マザーズシチュー」を楽しみに来店してくださるお客様も増え、早々に完売しました。今年も新規限定商品「牛肉のゴロ煮」も販売しますので、皆様のご来店をお待ちしております。

販売予定商品：マザーズシチュー 500円
おもてなしカレー 700円
牛肉のゴロ煮 1,000円
その他ギフトセット（詰合せ）

協賛会員のみなさま
(平成 30 年度)

(順不同)

一般社団法人家畜改良事業団	全農畜産サービス株式会社
公益社団法人日本食肉格付協会	オリオン機械株式会社
合同会社イーラップ	一般財団法人畜産環境整備機構
明治飼糧株式会社	有限会社ハーレー牧場
株式会社十勝家畜人工授精所	有限会社那須高原今牧場
株式会社中嶋製作所	ひふみ養蜂園株式会社
公益社団法人全国農業共済協会	協同組合日本飼料工業会
富士平工業株式会社	全国畜産農業協同組合連合会
北海道全日本畜産経営者協会	株式会社農林放送事業団
独立行政法人農畜産業振興機構	一般社団法人日本草地畜産種子協会
一般社団法人日本ホルスタイン登録協会	株式会社ハイテム
全国食肉事業協同組合連合会	株式会社 LifeLab
全国肉牛事業協同組合	一般社団法人日本養鶏協会
サージミヤワキ株式会社	公益財団法人日本乳業技術協会
ヨシダエルシス株式会社	株式会社コーンズ・エージー
株式会社岡田製作所	埼玉県武州和牛組合
中国物産株式会社	日本養豚事業協同組合
一般社団法人日本養豚協会	株式会社肉牛新報社
東西産業貿易株式会社	全国農業協同組合連合会
株式会社大建情報システム	

協賛広告

● 優良遺伝子の作出・供給 ● 能力検定と最新情報の提供 ● 改良・繁殖技術の研究開発

当団のホームページ
http://liaj.lin.gr.jp/

一般社団法人 **家畜改良事業団**

〒135-0041 東京都江東区冬木 11-17 イシマビル
TEL 03(5621)8911(代) FAX 03(5621)8917

◆ 明るい畜産の未来を、遺伝的改良と先進技術でサポートいたします。

JMGA
JAPAN MEAT GRADING ASSOCIATION

公益社団法人
日本食肉格付協会

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-1-2 (NCO 神田淡路町 2F)
電話 03(3257)0220 (代) FAX 03(3257)0224

◆ 公正かつ厳正な格付を実施し、食肉・畜産関係者や消費者の利益になるよう努めております。

ロール用ネットとラッピング・フィルムの
専門会社 イーラップ

信頼あるブランドと価格で畜産農家のコスト削減!

e wrap 合同会社 イーラップ
代表 柴田輝男

〒018-0603
秋田県由利本荘市西目町西目字大西目432
TEL 090-2998-7931
携帯アドレス teru.s1951@ezwrap.ne.jp

◆ ロール用ネットとラッピング・フィルムの専門会社・イーラップ
会社コンセプト：信頼あるブランドと価格で畜産農家のコスト削減！

協賛広告



◆酪農、畜産のベストパートナーを目指して、安心・安全な飼料をお届けします。

◆家畜の改良を通して、日本の畜産に貢献いたします。

良い卵・良い肉を育成する給餌システムを構築する

ものづくりを通して、畜産業界に貢献したい。それは、私たちにとって技術とは心だからです。

株式会社中嶋製作所
 〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会 33
 TEL. 026-292-1203 FAX. 026-293-1611

www.nakamatic.co.jp

◆お客様の経営理念にあった飼料給餌システムを提供することで、共に生きていくことを目指しています。

協賛広告

農業共済新聞

営農、暮らし、地域の活性化へ 

一緒に見ませんか 明日の農業

毎週水曜日発行
月ぎめ 420円 (善き)
年ぎめ 4680円

全国の農家を安心のネットワークで固く結ぶ農業専門情報紙です

発行所 全国農業共済協会 東京都千代田区一番町19 TEL 03 (3263) 6413 FAX 03 (3221) 7978

- ◆営農と暮らしに役立つ情報を毎週お届けします。

JE ポリブーツ

畜舎内に外部から菌の持ち込みを防止します。
簡単装着ですれ落ちないようにゴムバンドが
ついております。長靴の上からでも装着可能です。

コード番号:28012000 仕様:ゴムバンド付 50枚/箱
製品番号:NFC636 材質:ポリエチレン



WEBSHOP・商品情報・カタログ等、詳しくは
<http://www.fujihira.co.jp/> へ

FHK

富士平工業株式会社
北海道富士平工業株式会社

- ◆日本の獣医療・畜産業と人とペットの豊かな生活を守るため、研究開発・製造販売に全力で取り組んでおります。

★商系の配合飼料を利用している畜産経営者の団体★ <北海道全日本畜産経営者協会>

北海道全日畜

〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目7-1 ガレリアビル6F TEL 011-747-6380 FAX 011-747-6384

- ◆経営改善について様々な支援活動を行います。(女性対象に相談会・勉強会を実施します♡)

協賛広告



農畜産物の情報に関するメールマガジンの配信
をしています。希望される方は、機構 HP
(<https://www.alic.go.jp/form/index.html>)
から、登録をお願いいたします。

独立行政法人農畜産業振興機構
〒106-8635 東京都港区麻布台 2-2-1 麻布台ビル
TEL 03-3583-8196(代表) FAX 03-3582-3397

- ◆安全で、品質の優れた国産農畜産物を安定的に供給するために、生産者の経営を支援しています。

改良の基礎は登録から



一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会
〒164-0012 東京都中野区本町四丁目 38 番 13 号
電話 03(3383)2501 Fax 03 (3383) 2503
ホームページ <http://hcaj.lin.gr.jp>



- ◆改良の基礎は登録から ホームページ <http://hcaj.lin.gr.jp>

心をつなぐ新鮮ギフト お肉のギフト券

Gift Card for Meat



全国
加盟店
共通

全国食肉事業協同組合連合会 ☎ 03 (3582) 1241

お肉のギフト券は、全国加盟店
どこでもご利用になれます。

- ◆ご家庭に、笑顔と安心・安全をお届けする、全国5,000店のネットワーク。

協賛広告



組合員の経営全般をサポート!

全国肉牛事業協同組合

〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-12 JCビル2F
TEL 03-3503-8380 FAX 03-3503-8382
<http://www.jcic-f1.jp/>



◆肉用牛及び酪農経営支援のため、預託、共同購買、福利厚生事業等を実施しています。お気軽にご相談下さい。

鳥獣害防止に

電池代 不要
電池交換



Nice price

ソーラーパワーを

ガクガクミニソーラーS16

¥29,800

(送料・消費税別)

サージミヤワキ株式会社

SMC

東京 / 札幌 / 盛岡 03-3449-3717

◆弊社は2018年、創業60年を迎えました。皆様のご支援あつての事、心より感謝申し上げます。記念モデルとしてミニソーラーS16を発表しました。



ヨシダエルス株式会社

http://www.yoshida-lsys.com

本社・工場 和歌山県御坊市藤田町吉田155(〒649-1342)
TEL 0738-22-2111 FAX 0738-22-8885

東京支店 東京都千代田区飯田橋3-4-10(〒102-0072)
TEL 03-3511-0033 FAX 03-3511-3400

◆おつきあいを大切に・・・ ヨシダはあなたのご満足のお手伝いをします。

家畜のふんの堆肥化プラントは
私たちにまかせください。

有機性原料の堆肥化プラント

株式会社 岡田製作所

〒374-0042 群馬県館林市近藤町 318-2

創意工夫を信条に、お客様と共に・・・



TEL:0276-74-3838 FAX:0276-74-5818
Mail:eigyout@okadass.com
URL:http://www.okadass.com

◆お客様のご要望にトコトン耳を傾けて、最良のご提案をして行きます。

協賛広告

牛専門の獣医師と共同開発、品質の高い製品
信頼と実績のMシリーズ

牛用飼料の専用工場
中国物産株式会社

 **M**牛用飼料
シリーズ


〒714-0081 岡山県笠岡市笠岡2369-31
TEL0865-63-1110 FAX0865-63-1108
E-mail info@chuugoku-bussan.com
URL <http://www.chuugoku-bussan.com>


**日本養豚協会（JPPA）の活動は、
日本の養豚家の皆さんを元気にします！！**

 一般社団法人 日本養豚協会（JPPA）ホームページ：<http://pig.lin.gr.jp/>
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-27-15 高栄ビル2F TEL：03-3370-5473 FAX：03-3370-7937

18万個以上の販売実績を持つLLシリーズに高輝度のLL27が新登場


- ◆ 250度の広角ビーム
- ◆ 640ルーメンの超高輝度
- ◆ カバーは破損レスのポリカーボネート樹脂
- ◆ 重量140gの軽量タイプ
- ◆ フリッカーフリーの回路構成




 **東西産業貿易株式会社** お問い合わせ先：03-3815-2233
<http://www.tohzai-sangyo.co.jp>

私たちはITで畜産経営を応援します

畜産経営管理支援ツールの開発・提供
GISエンジン上で稼働する地図情報システムの開発・提供
その他システム化に関するコンサルティング

 **株式会社大建情報システム**

〒111-0041 東京都台東区元浅草2丁目6番6号 東京日産台東ビル4階
URL <http://www.daiken-system.co.jp>
担当：ビジネス・ソリューショングループ 池田・大竹



協賛広告

オリジナル防疫・衛生対策資材

■泥落とし用ブラシマット「ゴシゴシ君」

- ・毛足の長い丈夫なナイロンブラシで長靴の泥など落としやすい
- ・コンパクトな150×300mm/組(つなぎ合せ可能)

■踏み消毒槽

- ・踏み易い消毒槽
- ・深さがあり、しっかり消毒




養鶏(採卵・ブロイター)・養豚・養牛(酪農・肉牛)
「畜産関連の器具器材販売」

～畜産生産者のニーズにお応えします。～
全農畜産サービス株式会社
資材事業部
 〒135-0041 東京都江東区冬木11番17号
 Tel.(03)5245-4871 Fax(03)5245-2424
 ホームページ: <http://www.zcss.co.jp>


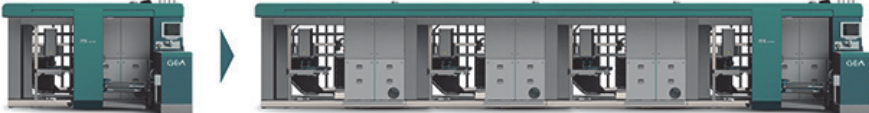
拡張可能なマルチボックスシステムが農場の将来設計に柔軟に対応。


マルチボックス 搾乳ロボット



The Multibox-System

➔


オリオン機械株式会社 www.orionkikai.co.jp



ちくかんリースで、日本の畜産を元気に

女性経営者の方は、低い料率でリースが可能！

一般財団法人 畜産環境整備機構

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-12-1

☎ 03-3459-6300 FAX 03-3459-6315


URL <http://www.leio.or.jp>



LEIO
Livestock Industry's
Environmental
Improvement
Organization

◆畜産環境整備機構は、畜産農家の皆さまを機械や施設のリースで応援しています。
また、畜産環境の技術開発や堆肥の分析なども行っています。

美味しいから幸せへ



(有) 那須高原今牧場

チーズ工房



〒325-0304 栃木県那須郡那須町大字高久甲 5899-7 TEL 0287-74-2580 FAX 0287-74-2585

E-mail cheese@ima-farm.com

協賛広告



那須高原ハーレー牧場の牛乳®

芳醇でコクがあるのに後味スッキリ!!

風味や旨味はストレスのない環境で決まる!
つまりは「牛の健康」、味の違いはここにある。

那須高原
ハーレー牧場
GIFT
那須の大地からの
贈り物

組合わせ自由ご予算に応じます。
好きな商品を選んで自分だけの特別なギフトに。

那須高原ハーレー牧場® 〒325-0115 栃木県那須塩原市百村489-3
TEL.0287-69-1180 FAX.0287-69-1234
URL. <http://www.nasu80farm.com/>



枇杷はちみつ
南田松樹山 ひふみ養蜂園

ひふみ養蜂園株式会社
～創業 70 年 本物の蜂屋から本物を～
蜂の駅 Cafe123 にて
☆みつろうキャンドル作り体験
☆みつばちソフト新発売

(ひふみのハチミツ)
TEL:0120-123-832
HP:123-832.com

◆養蜂園ならではの体験・味わいをぜひ!!

日本の畜産業界を
力強く支えていきます

協同組合 日本飼料工業会

〒106-0041 東京都港区麻布台2丁目2番1号
TEL 03-3583-8031 FAX 03-3583-8020
<http://www.jafma.or.jp/>

協賛広告



全国畜産農業協同組合連合会




がんばろう、畜産!

本所 / 〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館
 TEL 03 (3297) 5531 FAX 03 (3297) 5536 <http://www.zenchikuren.or.jp>
 支所 / 東北・東京・福岡 事業所 / 帯広・神戸・南九州
 子会社 / 株式会社ぜんちく那須山麓牧場
 〒329-2747 栃木県那須塩原市千本松776-1
 TEL 0287 (36) 0042 FAX 0287 (36) 3962 <http://www.zenchiku-nasusanroku.co.jp>

畜産映像情報


がんばる! 畜産! 2

畜産トレンド発見!
 なるほど! 畜産現場
 ドキュメント! 畜産の新主役たち



「がんばる! 畜産! 2」は2つのメディアでご覧になれます。
 (公社) 中央畜産会ホームページ <http://jlia.lin.gr.jp/ganbaruchikusan/>
 BS234ch グリーンチャンネル 毎週月曜～金曜午前7時～7時30分ほか

農林放送事業団
 東京都港区赤坂1-9-13
 Tel. 03-3583-6901



一般
社団法人

日本草地畜産種子協会

平成 30 年注目の品種

ソルガム「華青葉」ペレニアルライグラス「道東1号」イタリアンライグラス
 「はやまき18」「きららワセ」、飼料イネ(wcs用)「たちすずか」「つきすずか」

日本の養鶏現場をホームグラウンドに アジア、世界に発信できる養鶏設備・システムを目指します

たまご王国 日本のレイヤー農場に

ハイテムレイヤー機器・システム



縁動展示センター



強力な工場体制



- ルーベント(ドイツ)
- ロクセル社(ベルギー)
- ペコマテック社(オランダ)
- TP社(オランダ)
- SBM社(フランス)
- ペリオリ社(イタリア)
- BB社(イタリア)
- CR社(イタリア)
- 電子有限公司(中国)
- アグロロジック社(イスラエル)

トリの分かる機種・販売プロ技術集団

株式会社 **ハイテム**

岐阜県各務原市テクノプラザ2-10 TEL.058-385-0505 (代) FAX.058-385-1200 〒509-0109 www.hytem.com
 北日本営業所(福岡) TEL.019-854-5860 九州営業所(福岡) TEL.0949-43-1902
 サービスデスク 北海道・山形・茨城・群馬・千葉・神奈川県・新潟・富山・岐阜・長野・石川・福井・滋賀・京都

協賛広告



農業生産専門の従業員の募集・採用なら
12年の実績! 農業を目指す求職者会員数5万人
「畜産経験者・畜産系新卒・家畜人工授精師
が今日も仕事を探しているんです。」

第一次産業ネット

検索



運営会社：株式会社ライフラボ
ご案内：03-5544-8666

◆株式会社LifeLab（ライフラボ）は、農業専門の人材事業一筋の企業です。

日本養鶏協会は、全国畜産縦断いきいきネットワークを
応援いたします。

一般社団法人日本養鶏協会
会長 齋藤 利明



乳製品の製造・販売に取り組む酪農家のみなさまへ

平成30年度ファームメイド乳製品等の検査及び工房の環境検査事業のごあんない

乳製品・生乳の栄養成分や微生物の検査、工房の環境検査を受けてみませんか？



お気軽に
お問い合わせ
ください



公益財団法人 日本乳業技術協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館1階
TEL 03-3264-1921 FAX 03-3264-1569 E-mail info@jdta.or.jp



詳しくは <http://www.jdta.or.jp/jra.html> をご覧ください



日本養豚事業協同組合

Japan Swine Farm Business Cooperation

〒104-0033 東京都中央区新川2-1-10 八重洲早川第2ビル6階

◆日本の養豚家を元気にする！日本養豚事業協同組合は生産者による生産者のための組織です。

協賛広告



厳選された極上の味わい。

埼玉県 武州和牛組合

〈事務所所在地〉〒367-0212 埼玉県本庄市児玉町児玉 2152-9
 TEL 0495-72-0828 FAX 0495-72-8576
 URL <http://bushu-wagyu.jp/union.html>

厳選された極上の味わい...

美味しい水、澄みきった空気、大自然に恵まれた素晴らしい環境の中で、飼育農家が子牛の導入時から、快適な飼育環境を回り、牛に過度なストレスを与えず、のびのび育つように、十分な粗飼料とオリジナルの濃厚飼料で丹精込めて生産しました。
 武州和牛は、熟練した飼育技術者達による愛情と情熱の結晶です。





月刊 肉牛ジャーナル

肉牛ジャーナルは肉牛生産者向けの専門情報誌です！
 特集のほか、優良経営事例のルポ記事、技術情報、
 種雄牛情報、業界のニュース、カラーグラビアなどが満載！
 枝肉共励会だよりでは最優秀賞牛の枝肉写真をカラーで掲載、
 充実の市況欄も好評です！

毎月1日発行 定価1,650円(1・7特大号2,060円)
 1年間20,000円 A4判 100頁(特大号は120頁)

肉牛新報社

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-8-12-703
 TEL:(03)5577-4129 FAX:(03)5577-4122
<http://www.nikugyu.sakura.ne.jp/>



© Zeushi-kun

耕そう、大地と地域の未来。



全国農業協同組合連合会

～畜産映像情報 がんばる！畜産！2～

公益社団法人中央畜産会のホームページ「畜産映像情報 がんばる！畜産！2」では、各地の優れた畜産経営や、後継者の活躍、おいしくて安全な畜産物を消費者の方々に届けるまでを映像で紹介しています。

「畜産トレンド発見！」のコーナーにおいて、国際養鶏養豚総合展2018（IPPS）の様子が配信されています。いきいきネットワークの出展の様子もご覧になれますので、ぜひ閲覧してください。

<http://jlia.lin.gr.jp/ganbaruchikusan2/>



QRコードでスマートフォンでも視聴できます。→

編集後記

昨年は、「平成30年7月豪雨」、「平成30年台風21号」及び「平成30年北海道胆振東部地震」など多くの災害がありました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

8月の大会では猛暑の中、たくさんの会員、関係者をはじめ、多くの方に参加いただきましたことに感謝申し上げます。

また、若手後継者育成研修会では、訪問先の関係者のみなさまに多大なるご協力をいただきました。お蔭さまで、大変有意義な研修会となりました。今回は会員以外の多くの方にご参加いただき、若い方の熱心な姿に、畜産の明るい未来を感じました。

これからも、より多くの方々にいきいきネットワークの活動を知ってもらい、この会が日本の畜産にとって元気の源となっていけたら良いですね。

本年もよろしくお願い申し上げます。

全国畜産縦断いきいきネットワーク 事務局

編集・発行

全国畜産縦断いきいきネットワーク情報発信担当理事
全国畜産縦断いきいきネットワーク事務局 《(公社) 中央畜産会》



TEL03-6206-0843 (事務局直通) FAX03-5289-0890

e-mail joseinet@sec.lin.gr.jp

ホームページ <http://jlia.lin.gr.jp/joseinet/>

著作権は各執筆者に帰属します。無断転載を禁止します。

会員を随時募集中です！